

学校だより

7月号

港区立白金小学校

発行人 加納 一好

平成二十九年七月三日



ちよつとの勇氣

校長 加納 一好

晴れた日にはプールから子供たちの歓声が聞こえてきます。

六月十七日の学校公開には大勢の方にこそ来校いただきました。今回は道徳授業地区公開講座も兼ねておりまして、全学級で道徳の授業を行うとともに三校時は音楽劇「あいさつは魔法の力」を鑑賞しました。こちらも大勢の方に立ち見をしていただくことになりました。ご理解ご協力いただきありがとうございます。

この日は授業でも音楽劇でもあいさつや礼儀について学びましたが、難しいのはその実践です。本校の子供たちは道徳の授業の中では理想的な答えを言うことができず。プリントなどに書かせると見事です。計算の答えのように、こちらが答えてほしいことを答えることができず。でも、それが実践できているかという疑問です。頭でこうすればいいと分かっている、実践になかなか結び付かないという現状があります。

朝流れている「あいさつは魔法の力」の出だしは「ちよつと勇氣がいるけれど」です。あいさつにしても、席をゆずるにしても、ちよつとの勇氣が必要です。このちよつとの勇氣を皆がもつことができれば、学校や街がかわります。行動に移す勇氣を育てていきたいと思います。

二十四日のPTA子ども夏祭りもありがとうございました。子供たちは心の底から楽しんでいました。この楽しい時間を大勢の方が準備してくださったことに気付き、感謝できると思います。「今日はすごく楽しかった。ありがとう。」と言えたかな。

それから、二十七日から三十日まで、六年生が移動教室で箱根へ行ってきました。大きなけや病気にかかることもなく、たくさんの楽しい思い出をつくってきました。小田原城をはじめ関所や美術館などに行ってきました。グループで活動することが多く、集団での行動のきまりなどをしっかり学ぶことができました。

一学期も残り二週間あまりとなりました。保護者会等もごぞいます。どうぞよろしくお願いいたします。

高松アカデミー

伊藤 美由紀

港区では、今年度もカリキュラムマネジメントを通じた幼・小・中一貫教育を推進しています。

高松アカデミーは、近隣の高輪幼稚園・白金台幼稚園・高輪台小学校・白金小学校・高松中学校の二園三校で構成されています。幼・小中の「豊かな学び」の充実を目指して連携を強化し、「MINATOカリキュラム」「みなとキッズなび」を基に十二年間を見通した実践を行います。学校行事等を通しての交流も、白金台幼稚園への町探検(二年)、高松中学校への授業・部活動体験(六年)、音楽会練習見学(園児)、小学校授業参加・給食交流(園児・一年)、など、年間計画に位置付けられ、定着してきました。

本年度の第一回目の研究保育が白金台幼稚園で行われました。

○「徳」「知」「体」を育む学びの推進

○生き抜く力を育む学びの推進

○アカデミーが目指す幼児・児童・生徒像

の三つを視点にし、次の四つの視点で協議を行いました。

・道徳教育の推進

・健康な体づくり

・就学前教育の充実

・主体的・対話的で深い学びの実現

幼稚園で培われてきた力を小学校でどのように生かし、どのように中学校につないでいけば、積み上げることができているのか、まだ手探りではありますが、研究を深めていきたいと思います。

「学びに向かう力」を育てるために

研究推進委員長 白石 裕彦

二十一世紀に求められる社会は、知識を自在に活用したり、知識を生み出す技術革新(イノベーション)が求められたりする知識基盤社会です。社会の変化が加速度的に進んでいく中で、将来の予測がますます難しい時代になり、答えのないいろいろな問題が出てきます。

次期学習指導要領でも、以上のような社会状況を見据え、子供たちには、これまで求められてきた「個別の知識・技能」や「思考力・判断力・表現力」に加え、「学びに向かう力、人間性等」が強く求められるように明記されています。

「学びに向かう力」とは、「学習にすすんで取り組もうとする」「課題にあきらめずに挑戦していく」とする。「自分の力をさらに高めようとする」「学んだことを自分や他者に生かそうとする」など、主体的に学習に取り組もうとする態度のことです。

本校の子供たちは、とても力があります。学校という集団の中で、力をもっと高めようとしていたり、もつと生かそうとしていたりしてほしい。学びのよさを感じてほしい。そう願っています。子供たちが社会や世界と関わり、よりよい人生を送るための「学びに向かう力」を育てるべく、今年度は授業を通じて研究に取り組んでまいります。

二学期に様々な教科、様々な学年で研究授業を行い、子供たちの「学びに向かう力」を育てるためにどうしていけばよいかを追究してまいります。保護者の皆様にもご理解ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。